

広報

●あなたと市政をつなぐ情報紙●

2016年(平成28年) No.271

4月1日号

いせさき

春らんまん

主な内容

- P2-5 平成28年度の予算が決まりました
- P6-7 人間ドックの補助金申請を受け付けます
- P8 オープンガーデン 私たちの庭を公開します
- P9 犬の登録と狂犬病予防注射(春期)

表紙写真：いせさき市民のもり公園の河津桜
3月上旬、いせさき市民のもり公園の河津桜が見頃を迎えました。約130本の河津桜が咲き誇る公園に市内外から多くの人が訪れ、春の到来を楽しみました。4月上旬には桜、5月にはツツジが市内の花の名所で楽しめます。

平成28年度の予算が決まりました

一般会計予算は739億円 ～前年度比プラス0.5%～

本年度の各会計予算が、第1回市議会定例会で可決されました。本年度の予算の概要と主な事業について紹介します。詳しい資料は市ホームページに掲載しています。

※金額は端数調整し、「万円」単位で表記しています

問い合わせ 財政課(☎27-2712)



詳しい資料はこちら

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置付けられる事業を着実に展開することで、「本市で生まれ育った人が、本市で生活の基盤を築き、本市で子どもを生み育てていく」ための環境を整備し、「夢ふくらみ 安心して暮らせる 元気都市いせさき」を目指した市政運営を行ってまいります。

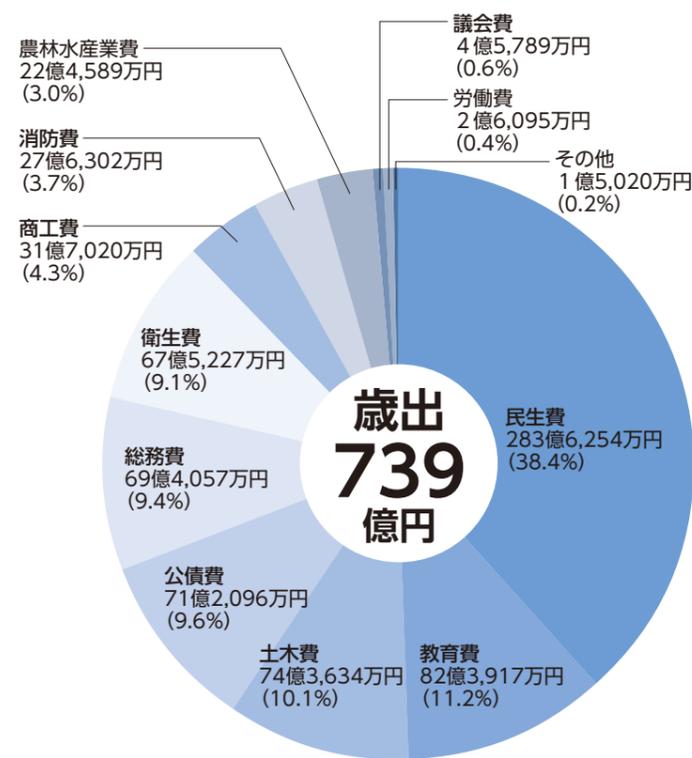
- 福祉・地域医療の充実
- 地域経済の活性化
- 安心、安全なまちづくり
- 教育・スポーツ・文化の振興
- 行財政改革の推進

全国的に人口減少社会の到来が見込まれる中、活力にあふれた地方の創生を目指し、次の五つの重点政策に取り組みます。

本年度の一般会計の当初予算額は739億円です。前年度と比較すると0.5%増加しました。健全で安定した財政運営の下、定住・移住人口の増加を図り、活力ある元気な都市を目指して「ふるさと元気発信予算」を編成しました。

予算編成に当たって

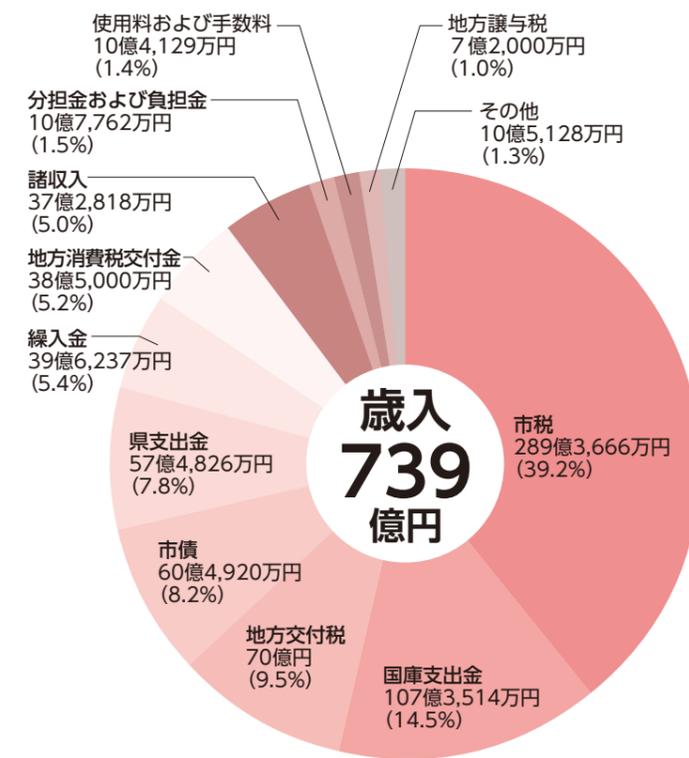
歳出の内訳



用語の解説

- 民生費** 児童、高齢者、体の不自由な人、生活に困っている人を援助するための経費
- 教育費** 学校教育、社会教育などに使われる経費
- 土木費** 道路、公園、市営住宅などを造ったり、区画整理を行ったりするための経費
- 公債費** 道路、学校などを造るために借りたお金を返済するための経費
- 総務費** 税金の徴収、戸籍事務、選挙事務など、市役所の全般的な仕事に使われる経費
- 衛生費** 皆さんの健康を守ったり、ごみ・し尿を処理したりするための経費
- 土工費** 商業、工業、観光などを盛んにするための経費
- 消防費** 消防、救急業務などに使われる経費
- 農林水産業費** 農道や水路の整備など、農業を盛んにするための経費
- 議会費** 市議会議員の報酬や議会関係に使われる経費
- 労働費** 勤労者のために使われる経費
- その他** 災害復旧費・予備費

歳入の内訳



用語の解説

- 市税** 市民税や固定資産税など、皆さんが納める税金
- 国庫支出金** 市が特定の事業をするときに、国が負担する補助金や負担金など
- 地方交付税** 国税(所得税、法人税、消費税など)の一部から、市の財政状況に応じて交付されるお金
- 市債** 国や銀行などからの借入金
- 県支出金** 市が特定の事業をするときに、県が負担する補助金や負担金など
- 繰入金** 特別会計や基金などからの収入金
- 地方消費税交付金** 消費税として納められた8%のうちの1.7%の中から、一定の基準で交付されるお金
- 諸収入** 預金利子、貸付金の元利収入など
- 分担金および負担金** 保育所の保育料など、受益者が経費の一部を負担するお金
- 使用料および手数料** 公共施設の使用料や戸籍、住民票などを交付するときの手数料
- 地方譲与税** 地方揮発油譲与税、自動車重量譲与税など
- その他** 自動車取得税交付金、地方特例交付金、利子割交付金など

一般会計

市債残高の状況

各会計とも、市債残高の抑制に向けて事業運営をしています。一般会計では、清掃リサイクルセンター21の施設維持のための工事や消防本部訓練塔整備工事などを予定しています。平成28年度末の市債残高(元金)見込みは、平成27年度末見込みと比較すると、約24億1,478万円の減少となります。今後も計画的な市債の発行により財政の健全化を図り、将来の財政負担抑制に努めていきます。

	平成28年度末見込み	平成27年度末見込み	増減額
一般会計	697億9,430万円	701億9,239万円	▲3億9,809万円
特別会計合計	212億6,084万円	217億7,074万円	▲5億0,990万円
下水道事業費	178億0,536万円	180億1,315万円	▲2億0,779万円
農業集落排水事業費	34億2,032万円	37億2,308万円	▲3億0,276万円
特定地域生活排水処理事業費	3,516万円	3,451万円	65万円
公営企業会計合計	222億3,118万円	237億3,797万円	▲15億0,679万円
水道事業	125億6,867万円	129億5,105万円	▲3億8,238万円
病院事業	96億6,251万円	107億8,692万円	▲11億2,441万円
合計	1,132億8,632万円	1,157億0,110万円	▲24億1,478万円

※「平成27年度末見込み」額は、平成28年度当初予算編成時点の残高です

特別会計・公営企業会計

特別会計(保険料や使用料など特定の収入で支出を賄います)

事業名	予算額
小型自動車競走事業費	156億8,797万円
学校給食センター事業費	17億9,700万円
国民健康保険	253億7,437万円
後期高齢者医療	19億3,439万円
介護保険	157億1,217万円
下水道事業費	36億1,668万円
農業集落排水事業費	5億7,764万円
特定地域生活排水処理事業費	2,364万円

予算額 **892億8,286万円**

内訳 { 特別会計予算額 647億2,386万円
公営企業会計予算額 245億5,900万円

公営企業会計(市が企業として経営し、支出は収益で賄います)

事業名	予算額
水道事業	60億1,891万円
病院事業	181億8,492万円
介護老人保健施設事業	2億8,871万円
訪問看護事業	6,646万円

平成28年度 予算 主な事業の 概要と予算額

新 = 新規の事業
拡 = 拡充する事業
継 = 継続する事業

安心、安全なまちづくり

- 安心・安全**
 - 新** あずま南小学校周辺に雨水幹線を整備……………1億750万円
 - 拡** 防犯灯をLED化し、防犯カメラ内蔵LED防犯灯を含む480基を新設……………5,089万円
 - 継** 火災防御・人命救助に対する効果的な訓練を実施するための訓練塔を整備……………3億2,000万円
 - 継** 伊勢崎南部第三工業団地付近の道路冠水解消に向けた排水路の築造工事を実施……………7,900万円
- 水道・下水道**
 - 継** 南小学校と茂呂小学校に災害時のためのマンホールトイレを整備……………1,350万円
 - 継** 安全で良質な水道水を安定して供給するため、配水管の新設など上水道施設を整備……………11億2,660万円
- 環境**
 - 新** 清掃リサイクルセンター21 第4期最終処分場の整備に向けた設計を実施……………5,500万円
 - 新** イベント時のリユース食器の貸し出しを実施……………50万円
 - 新** ごみ分別ルールや収集カレンダーが検索できるごみ分別アプリを導入……………18万円
 - 継** 清掃リサイクルセンター21の施設維持のための工事を実施……………14億4,347万円

教育・スポーツ・文化の振興

- 教育**
 - 新** 外国籍などの児童・生徒を対象に、日本語学習を支援する子ども日本語教室未来塾を実施……………100万円
 - 新** 旧赤堀中学校の一部を小学校として利用することに伴い、グラウンド拡張整備などの設計を実施……………2,600万円
 - 新** 教育研究所の多目的ルームと本館トイレの耐震補強設計を実施……………320万円
 - 新** 北公民館の耐震補強工事を実施……………1億2,000万円
 - 新** 老朽化した学校給食調理場を再編し、新たな調理場を建設するための実施設計を実施……………3,002万円
 - 拡** 経済的理由により就学させることが困難な家庭に就学費用を援助……………1億1,035万円
- 教育**
 - 継** 小学校のトイレ洋式化などの改修工事を実施……………8億4,647万円
 - 継** 四ツ葉学園中等教育学校のエアコン更新工事を実施……………1,900万円
 - 継** 臨海学校の耐震補強および老朽化に伴う大規模改修工事の実施設計を実施……………490万円
- スポーツ**
 - 拡** あずまサッカースタジアムウォーミングアップ場の整備、あずま総合運動公園テニスコートの改修工事などを実施……………1億2,200万円
- 文化**
 - 継** 世界文化遺産に登録された田島弥平旧宅とその周辺環境を整備……………7,898万円

行財政改革の推進

- 行財政改革**
 - 新** マイナンバーカード(個人番号カード)を利用した各種証明書のコンビニ交付サービスを導入……………5,089万円
 - 新** パソコンやスマートフォンなどから市税などを納入できる「ペイジー」およびクレジット収納サービスを平成29年度に導入するためのシステム改修を実施……………2,275万円
 - 新** 学校間をネットワークで結び、情報共有やセキュリティなどを適正に管理するため、校務支援システムを導入……………1,100万円
 - 新** 下水道事業において、公営企業会計の適用に向け複式簿記を取り入れたシステム整備などを実施……………1,296万円
 - 継** 公共施設などの更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行い、財政負担の軽減や平準化を図るための計画を策定……………1,084万円
 - 継** 行政不服審査法関連三法の見直しに伴い、行政不服審査会を設置し、不服申し立て制度を整備・拡充……………74万円

平成26年度決算に基づく公会計制度の財務諸表(貸借対照表・行政コスト計算書・純資産変動計算書・資金収支計算書)を、市ホームページで公表しています。



福祉・地域医療の充実

- 高齢者支援**
 - 新** 市内9カ所に地域包括支援センターを設置……………1億5,200万円
- 子育て支援**
 - 新** 境いよく保育所新園舎を整備……………2億9,000万円
 - 拡** 保育士を多く配置するための補助金を増額……………1,368万円
 - 拡** ひとり親世帯に支給する児童扶養手当を増額……………9億6,000万円
 - 継** ワクチン&子育てナビを使った子育て情報などのメール配信を実施……………127万円
- 障害者支援**
 - 新** (仮称)障害者センターの改築工事を実施……………2億円
 - 新** 障害者の就労支援および自立のための訓練施設を開設……………4,101万円
- 地域医療**
 - 新** 核医学診断装置、マンモグラフィーなど、医療器械器具を整備……………4億5,000万円



地域包括支援センターで地域の高齢者を支えます

- 生活支援**
 - 新** 就労が困難な人に対して、一般就労に向けた就労準備支援を実施……………500万円
- 消費税対策**
 - 継** 低所得者に臨時福祉給付金を支給……………2億2,500万円

地域経済の活性化

- 産業振興**
 - 新** 農産物の産地育成や維持を図るため、ナス・キュウリの選果場設置に対し補助金を交付……………4億9,324万円
 - 新** 畜舎や設備などの規模を拡大する畜産農業者に補助金を交付……………3億8,773万円
 - 拡** 中小企業活性化資金融資預託金の対象者を拡大……………10億5,500万円
 - 継** 全170行政区に地域コミュニティ活動事業補助金を交付……………5,100万円
 - 継** プレミアム付き商品券発行事業を実施……………2億3,121万円
 - 継** 住宅リフォーム費用の一部を助成……………1億円
 - 継** 市内に工場などを新設・増設する企業・事業者に奨励金を交付……………4,350万円
- 都市基盤整備**
 - 新** 保泉茂呂線を整備……………960万円
 - 継** 伊勢崎駅南北の市街地の一体化を図るため、駅周辺を整備……………15億5,517万円
 - 継** 新伊勢崎駅東西の交通の利便性の向上を図るため、駅周辺を整備……………2億1,100万円
- 地域活性化**
 - 新** 華蔵寺公園遊園地のシューティングライド型遊具を更新……………573万円
 - 継** 境町駅前の赤レンガ倉庫を整備……………2億4,000万円
 - 継** 伊勢崎駅前インフォメーションセンターを中心に、各種イベントを実施……………350万円



選果場の設置に補助金を交付し、農業者を支援

- 産業振興**
 - 新** 畜舎や設備などの規模を拡大する畜産農業者に補助金を交付……………3億8,773万円
 - 拡** 中小企業活性化資金融資預託金の対象者を拡大……………10億5,500万円
 - 継** 全170行政区に地域コミュニティ活動事業補助金を交付……………5,100万円
 - 継** プレミアム付き商品券発行事業を実施……………2億3,121万円
 - 継** 住宅リフォーム費用の一部を助成……………1億円
 - 継** 市内に工場などを新設・増設する企業・事業者に奨励金を交付……………4,350万円
- 都市基盤整備**
 - 新** 保泉茂呂線を整備……………960万円
 - 継** 伊勢崎駅南北の市街地の一体化を図るため、駅周辺を整備……………15億5,517万円
 - 継** 新伊勢崎駅東西の交通の利便性の向上を図るため、駅周辺を整備……………2億1,100万円
- 地域活性化**
 - 新** 華蔵寺公園遊園地のシューティングライド型遊具を更新……………573万円
 - 継** 境町駅前の赤レンガ倉庫を整備……………2億4,000万円
 - 継** 伊勢崎駅前インフォメーションセンターを中心に、各種イベントを実施……………350万円

指定医療機関

名称	種類	1日人間ドック	1泊2日人間ドック	1日人間ドックと脳ドック	脳ドック	電話番号
①石井病院(波志江町)		○	—	○	○	☎21-3111
②伊勢崎佐波医師会病院成人病検診センター(下植木町)		○	○	○	○	☎26-7878
③伊勢崎市民病院検診センター(連取本町)		○	—	○	○	(注)☎25-5022
④大井戸診療所(東小保方町)		○	—	—	—	☎62-3333
⑤群馬県健康づくり財団(前橋市)		○	—	—	—	☎027-269-7813
⑥鶴谷病院健診センター(境百々)		○	○	—	—	☎74-1800
⑦伊勢崎健診プラザ(中町)		○	—	—	—	☎26-7700
⑧笛木外科胃腸科(西久保町二丁目)		○	—	—	—	☎62-5678

(注)市民病院検診センターの窓口(平日・午前9時～午後5時)で予約してください。詳しくは同センター(☎25-5022)にお問い合わせください。

検査項目

身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査、心電図、眼底検査、腹部エコー、胸部レントゲン、胃部レントゲン(バリウム)、便潜血など
 ※医療機関によって異なります。胃内視鏡(胃カメラ)検査を希望する場合や女性の乳がん・子宮頸がん検診は、一部の医療機関ではオプション(別料金)となります。医療機関に予約する際に確認してください
 ※脳ドックの検査項目は、MRI、MRA、頸動脈エコーです



検診費用・市の補助金額

検診費用から市の補助金額を差し引いた額を、検診当日に医療機関で支払ってください。

自己負担額 = 検診費用(+オプション分の料金) - 市の補助金額

検診費用・市の補助金額

種類	検診費用 ※医療機関によって異なります	市の補助金額	
		国民健康保険	後期高齢者医療制度
1日人間ドック	男性31,860円～32,400円 女性31,860円～35,100円	男性15,000円 女性17,000円	男性21,000円 女性23,000円
1泊2日人間ドック	男性・女性ともに 61,713円	男性・女性ともに 17,000円	申し込みできません
1日人間ドックと脳ドック	男性58,860円～59,400円 女性59,400円～62,100円	男性28,000円 女性30,000円	男性40,000円 女性42,000円
脳ドック	男性・女性ともに 27,000円	男性・女性ともに 13,000円	申し込みできません

補助金の交付は、対象者1人につき1年度に1回まで

申請受け付け

期間・会場 ※いずれも土・日・祝日は除きます
 市役所 ●4月14日(木) = 東館5階第1会議室
 ●4月15日(金)から9月30日(金)まで = 国民健康保険課・年金医療課
 赤堀支所 ●4月14日(木)・15日(金) = 2階大会議室
 ●4月18日(月)から9月30日(金)まで = 住民福祉課
 あずま支所 ●4月14日(木)・15日(金) = 2階大会議室
 ●4月18日(月)から9月30日(金)まで = 住民福祉課
 境支所 ●4月14日(木) = 会議用庁舎1階大会議室
 ●4月15日(金)から9月30日(金)まで = 住民福祉課
時間 午前8時30分～午後5時15分 ※各支所は正午から午後1時までを除きます

用意する物

- 保険証 ●印鑑(朱肉を使用する物)
 - 特定健康診査受診券(40歳から74歳までの国民健康保険加入者)
 - 後期高齢者健康診査受診券(後期高齢者医療制度加入者)
- お願い** 検診予定日、人間ドックの種類、医療機関が分かるようにしておいてください。

国民健康保険(40歳以上)・後期高齢者医療制度加入者の人間ドックの補助金申請を受け付けます

40歳以上の市の国民健康保険加入者と、後期高齢者医療制度加入者を対象に、人間ドック・脳ドックの検診費用の一部を補助します。本年度から申し込み方法が変わりました。各自で医療機関を選択し予約をしてから、補助金申請をしてください。

問い合わせ 国民健康保険加入者 = 国民健康保険課(☎27-2737)
 後期高齢者医療制度加入者 = 年金医療課(☎27-2739)

予約から受診までの流れ

- 1 検診日を予約(医療機関で)**
 指定医療機関に「伊勢崎市の国民健康保険(後期高齢者医療制度)の人間ドック」と伝えて、下記の期間内の日程で予約をしてください。予約の際は保険証を用意してください。指定医療機関は左ページ表のとおりです。
人間ドック実施期間 平成28年6月から平成29年3月まで
- 2 補助金の申請(市役所・各支所で)**
 下記のとおり、市役所・各支所で補助金の申請をしてください。
補助金の申請期間 4月14日(木)から9月30日(金)まで
 ただし
 ●検診日が6月から10月までの人 → 検診月の前々月末までに申請
 ●検診日が11月から3月までの人 → 申請期限の9月末までに申請
- 3 「補助金交付決定通知書」の交付**
 市役所から「補助金交付決定通知書」が郵送されます。内容に間違いなどないか、よく確認してください。
- 4 人間ドック受診(医療機関で)**
 検診当日は、国民健康保険または後期高齢者医療制度の保険証と「補助金交付決定通知書」を持って受診してください。

対象

補助金申請時および検診当日に、本市の国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入し、被保険者証が発行されている、右の条件に該当する人

- 人間ドック = 40歳以上の人
- 脳ドック = 年齢が表1または表2に該当する人
 ※年齢は平成29年3月31日時点

表1 脳ドック対象年齢(国民健康保険)

年齢	該当する生年月日
40歳	昭和51年4月1日～昭和52年3月31日
45歳	昭和46年4月1日～昭和47年3月31日
50歳	昭和41年4月1日～昭和42年3月31日
55歳	昭和36年4月1日～昭和37年3月31日
60歳	昭和31年4月1日～昭和32年3月31日
65歳	昭和26年4月1日～昭和27年3月31日
70歳	昭和21年4月1日～昭和22年3月31日
75歳	昭和16年4月1日～昭和17年3月31日 ※「1日人間ドックと脳ドック」の受診となります

表2 脳ドック対象年齢(後期高齢者医療制度)

年齢	該当する生年月日
65歳	昭和26年4月1日～昭和27年3月31日
70歳	昭和21年4月1日～昭和22年3月31日
75歳	昭和16年4月1日～昭和17年3月31日
80歳	昭和11年4月1日～昭和12年3月31日
85歳	昭和6年4月1日～昭和7年3月31日
90歳	大正15年4月1日～昭和2年3月31日

注意してください!
 国民健康保険加入者で75歳になると、後期高齢者医療制度加入者は、「1泊2日人間ドック」・「脳ドック」の申し込みはできません。

人間ドックを受けない人は特定健診・がん検診を受けましょう!

人間ドックを受けない人・脳ドックしか受けない人は、特定健康診査や後期高齢者健康診査と各種がん検診を受けてください。検査項目はほぼ同じです。同じ日に全ての検査を受けられるわけではありませんが、自己負担額が少ないなどのメリットがあります。

注意1

人間ドック受診日に、国民健康保険または後期高齢者医療制度の加入資格がない場合や、受診後に受診日以前にさかのぼって資格を喪失した場合は、人間ドック補助金を返還してもらいます。

注意2

人間ドックを受ける人は、特定健診や後期高齢者健康診査は受診できません。重複して受診した場合は、人間ドック補助金を返還してもらいます。

オープンガーデン 私たちの庭を公開します

市内の花愛好家が、オープンガーデンとして自宅の庭を公開します。オープンガーデンのプレートとのぼり旗が目印です。マナーを守って見学しましょう。

期日

- 4月23日(土)・24日(日)
- 5月14日(土)・15日(日)
- 6月18日(土)・19日(日)

時間

午前10時～午後4時
※場所や公開時期など、詳しくは市民情報コーナー(市役所・各支所)、各公民館、各図書館、市民サービスセンター宮子・あずまにあるリーフレットで確認できます



◀▼昨年度公開された庭の一例

見学時のお願い・注意事項

- クロロスのプレートが表示されているときは、見学を遠慮してください
- 庭木や花に勝手にふれないでください
- ごみやたばこの吸い殻などは、絶対に捨てないでください
- 大声を出して騒ぐなど、近隣の迷惑になる行為はしないでください
- 見学者のための駐車場はありません

問い合わせ 公園緑地課 ☎(27)2768

▶このプレートが目印です



リユース食器を利用しよう

ごみの削減とリユース(再利用)意識の普及・啓発のため、市内の祭りやイベントで営利目的でなく飲食を提供する団体を対象に、無料でリユース食器(おわん、皿、カップ、箸など)を貸し出します。

リユース食器は繰り返し洗って利用することができ、破損しにくく持ち運びに便利なプラスチック製です。リユース食器を利用して、環境に優しいイベントにしましょう。

申し込み 事前に環境政策課に連絡し、利用日の2週間前までに申込書を提出してください

問い合わせ 環境政策課 ☎(27)2732



▲リユース食器を利用してごみの減量を

退職・就職したときは 国民健康保険の手続きを忘れずに

退職して職場の健康保険(社会保険)を脱退し、国民健康保険(国保)に加入するときや、就職して国保から社会保険に替わったときは届け出が必要です。忘れずに手続きをしましょう。

問い合わせ 国民健康保険課 ☎(27)2735

会社などを退職したときは

会社などを退職して社会保険の資格がなくなったときは、ほかの社会保険などに加入する場合を除き、国保に加入することになります。次のいずれにも該当しない人は、国民健康保険課または各支所住民福祉課で、必ず国保に加入する手続きをしてください。

国保に加入している人が就職したときは

国保に加入している人が、会社などに勤めて社会保険に加入したときや、家族が加入している社会保険の扶養家族になったときは、国保を脱退する手続きをしてください。手続きをしないままですと、国保税が引き続き課税されてしまいますので、注意してください。

用意する物 社会保険離脱証明書、印鑑(朱肉を使う物)、マイナンバーカードまたは通知カード、本人確認ができる物(運転免許証など)

国保の加入日は、社会保険の資格がなくなった日です。
加入の月から国民健康保険税

犬の登録と狂犬病 予防注射(春期)

犬の飼い主には年一回、4月から6月までに、飼い犬に狂犬病予防注射を受けさせることが法律で義務付けられています。集合注射を下表のとおり行います。どの会場でも受けられますので、必ず時間内に来場し注射を受けさせてください。

登録済みの犬の飼い主には「狂犬病予防注射のお知らせ」のがきを郵送します。当日忘れずに持ってきてください。当日は犬を押さえられる人が連れてきてください。

※動物病院などで受けることもできますが、別途診察料などが掛かる場合があります
対象 生後91日以上の犬
※健康でない犬は集合注射ができません。動物病院などに相談してください

- 料金**
- 登録済みの犬 1頭につき 3400円
 - 登録が済んでいない犬 1頭につき 6400円
 - ※登録料3000円を含みます
- 問い合わせ 環境保全課 ☎(27)2733

犬の登録・狂犬病予防注射日程表(春期)

期日	会場	時間	期日	会場	時間
4月12日(火)	下道寺町公民館	午前10時～11時	4月21日(木)	西組公民館	午前10時～11時
	下蓮町会館	午前11時30分～午後0時30分		太田本郷公民館	午前11時30分～午後0時30分
	長沼町農業集落センター	午後2時～3時		喜多町公民館	午後2時～3時
	中島公民館	午前10時～10時30分		西野住民センター	午前10時～10時30分
	百々東会議所	午前11時～11時30分		野町区公民館	午前11時～11時30分
	上矢島コミュニティセンター	午後1時～1時30分		赤堀今井町二丁目区民センター	午後1時～2時
4月13日(水)	下刈名七区会議所	午後2時～3時	赤堀今井町一丁目区民センター	午後2時30分～3時	
	除ヶ町公民館	午前10時～正午	今井町住民センター	午前10時～11時	
	八斗島町会館	午後1時30分～3時	葦塚町住民センター	午前11時30分～午後0時30分	
	東新井会議所	午前10時～10時30分	上之宮町区会議所	午後2時～3時	
	上刈名会議所	午前11時～11時30分	市場町二丁目区民センター	午前10時～10時30分	
	境采女公民館	午後1時～3時	堀下会議所	午前11時～11時30分	
4月14日(木)	羽黒町集会所	午前10時～11時	五日牛転作促進研修施設	午後1時～1時30分	
	隣保館	午前11時30分～午後0時30分	下触集落センター	午後2時～3時	
	地域資源総合管理施設(山王町公民館)	午後2時～3時	殖蓮公民館	午前10時～正午	
	境保泉一丁目集会所	午前10時～11時	赤堀支所	午前10時～正午	
	小此木公民館	午前11時30分～正午	豊城町区民会館	午前10時～11時30分	
	境剛志公民館	午後1時30分～3時	上諏訪町会館	午後1時～2時	
4月15日(金)	名和公民館	午前10時～正午 午後1時～3時	昭和町公民館	午後2時30分～3時	
	境東公民館	午前10時～11時	下谷区住民センター	午前10時～10時30分	
	女塚会館	午前11時30分～正午	平井区会議所	午前11時～11時30分	
	西島前河原住民センター	午後1時30分～2時	小泉区会議所	午後1時～1時30分	
	境島村公民館	午後2時30分～3時	向原会議所	午後2時～3時	
	茂呂公民館	午前10時～正午	日乃出町神谷区公民館	午前10時～11時30分	
4月17日(日)	豊受公民館	午後1時30分～3時	つくし会館	午後1時～2時	
	境支所	午前10時～正午	曲輪町三区公民館	午後2時30分～3時	
	宮子町ふれあいセンター	午前10時～11時30分	下代会議所	午前10時～10時30分	
	連取本町区会議所	午後1時～2時	下区区民センター	午前11時～11時30分	
	連取元町区会議所	午後2時30分～3時	新町コミュニティセンター	午後1時～1時30分	
	香林町二丁目会議所	午前10時～10時30分	三室町集会所	午後2時～3時	
4月19日(火)	香林町一丁目公民館	午前11時～11時30分	本関町公民館	午前10時～11時	
	赤堀鹿島区公民館	午後1時～1時30分	鍛冶原公民館(ふるさと会館)	午前11時30分～午後0時30分	
	間野谷町公民館	午後2時～3時	宗高町区民会館	午後2時～3時	
	三郷公民館	午前10時～正午 午後1時～3時	田部井上会議所	午前10時～11時	
	市場町一丁目区民センター	午前10時～11時	田部井下区民センター	午前11時30分～正午	
	西久保町三丁目公民館	午前11時30分～正午	西小保方町会議所	午後1時30分～2時	
4月20日(水)	西久保町二丁目公民館	午後1時30分～2時	八寸コミュニティセンター	午後2時30分～3時	
	曲沢町公民館	午後2時30分～3時	新栄町会議所	午前10時～11時	
	新栄町会議所	午前10時～11時	緑町会館	午前11時30分～正午	
	上田町会議所	午前10時～10時30分	西国定上区会議所	午前11時～11時30分	
	東国定会議所	午後1時～2時	東町会議所	午後2時30分～3時	
	宮郷公民館	午前10時～正午	あずま支所	午前10時～正午	
5月15日(日)	市役所	午前9時～正午	5月22日(日)	市役所	午前9時～正午

※犬のふんは、飼い主が責任をもって持ち帰ってください
※駐車場が少ない会場もありますので、徒歩による来場にご協力ください



住宅用太陽光発電システムの設置費を補助します

地球温暖化対策の推進と新エネルギーの普及促進のため、住宅用太陽光発電システムを設置する費用の一部を補助します。

問い合わせ 環境保全課(☎27)27333

補助金の概要

- 対象** 次の全ての条件を満たす人
- 市税の滞納がなく、自らが居住する市内の住宅に、太陽光発電システムを設置した人
 - 太陽光発電システムの設置を完了し、4月1日以降に電力受給を開始した人
 - 補助件数 600件(先着順)
 - 補助金額 1キロワット当たり2万5千円(上限5万円)

申請は設置工完了後に

補助金の申請は、太陽光発電システムの設置工完了後に行ってください。詳しくは「申請の手引き」を確認してください。

※申請の手引き・申請書類は、環境保全課、市民情報コーナー(市役所・各支所)にあります。市ホームページからダウンロードもできます



▲太陽光発電システムを設置する人を支援します

高齢者のための在宅福祉サービスを利用してください

高齢者の皆さんが、長年住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるよう、市ではさまざまな福祉サービスを行っています。サービスの利用や申し込み方法など、気軽に相談してください。

問い合わせ 高齢政策課(☎27)2752・各支所住民福祉課

給食サービス

調理が困難で見守りが必要とする一人暮らしの高齢者または高齢者世帯に、栄養バランスの取れた食事を届けます。配達時に安否確認も行います。週2回まで利用できます。

対象 世帯全員が65歳以上の利用料 1食300円

布団の乾燥・丸洗い

寝具の手入れが身体的に著しく困難な高齢者のために、布団の乾燥・丸洗いをいたします。丸洗いは年に2回行います。



※丸洗いだけの申請はできません
対象 世帯全員が65歳以上の

日常生活用具の給付

病気や障害などにより防火の配慮が必要な高齢者に、電磁調理器または自動消火器を給付します。

対象 65歳以上の一人暮らしの人で、所得税が非課税の人

緊急通報装置の設置

緊急事態が発生した場合に、速やかに警備会社に通報し、安全を確保するための緊急通報装置を貸与します。

対象 65歳以上の一人暮らしの人で、急変の恐れがある慢性疾患、障害などにより、日常生活に見守りが必要とする人



市営住宅の入居者を募集します

入居には市税の滞納がないこと、所得制限などの条件があります。申し込みの前に住宅課、または市ホームページで詳細を確認してください。

募集内容は変更になることがあります。必要書類を用意する期間を考慮して、余裕を持って申し込みください。

募集期間 4月1日(金)から15日(金)まで

※土・日曜日は除きます

時間 午前8時30分～午後5時15分

申し込み・問い合わせ 住宅課(☎27)2764

申し込み多数の場合は抽選会を行います

期日 4月24日(日)

時間 午前9時10分開始

会場 市役所東館5階第1会議室

対象世帯の説明

- 子育て世帯=夫婦と就学前の子どもがいる世帯、または婚姻から3年を経過せず、夫婦の年齢の合計が70歳以下の世帯
- 母子世帯=現在婚姻していない母と未成年の子どもだけの世帯
- 単身者世帯=満60歳以上の人など
- 高齢者世帯=申込者本人が満60歳以上で、同居する人が満60歳以上または18歳未満などの世帯
- 障害者世帯=障害者がいる2人以上の世帯
- 中堅所得者世帯=収入月額が15万8,000円から48万7,000円までの世帯
- 一般世帯=2人以上の世帯

※県営住宅の応募書類も住宅課にあります

入居者を募集する市営住宅一覧

住宅名	対象世帯	募集戸数
昭和住宅	母子世帯	1戸
	単身者世帯	1戸
茂呂島住宅	子育て世帯	2戸
	母子世帯	3戸
	障害者世帯	1戸
	一般世帯	1戸
豊城西住宅	子育て世帯	1戸
	母子世帯	1戸
	単身者世帯	2戸
	高齢者世帯	1戸
豊城北住宅	一般世帯	1戸
	一般世帯	1戸
羽黒住宅	子育て世帯	2戸
	母子世帯	2戸
	単身者世帯	3戸
山王住宅	一般世帯	1戸
	子育て世帯	1戸
太田住宅	母子世帯	2戸
	母子世帯	1戸
波志江住宅	子育て世帯	1戸
	一般世帯	1戸
今泉住宅	子育て世帯	1戸
	母子世帯	1戸
境木島住宅	子育て世帯	1戸
	母子世帯	1戸
境下武士住宅	一般世帯	1戸
	一般世帯	1戸
境熊野前住宅	母子世帯	1戸
	単身者世帯	1戸
境の前住宅	子育て世帯	1戸
	子育て世帯	1戸
境百々第1住宅	子育て世帯	1戸
	単身者世帯	1戸
いタワー花の森住宅	中堅所得者世帯	1戸

紙おむつなどの支給

在宅の高齢者に紙おむつや尿取りパッドを給付します。

対象 65歳以上で要介護4・5の人、重度の認知症で要介護3以上の人

- 市民税課税世帯の人 11月額3000円以内
- 市民税非課税世帯の人 11月額5000円以内

はり・きゅう・マッサージ 施術費の助成

はり・きゅう・マッサージ施術を必要とする人に、1枚1000円分を助成する受療券(1年につき5枚)を交付します。受療券は1回につき1枚だけ使用できます。健康保険などで治療を受けた場合は利用できません。

対象 65歳以上の人

※平成27年度に申請した人は電話でも申請ができます

訪問理・美容サービス

理髪店・美容院に行くことが困難な高齢者に、自宅で理・美容サービスが受けられる利用券を交付します。1枚30

00円分を助成する利用券

を年間4枚まで交付します。

※交付枚数は申請する月に限り異なります

※サービスの利用には自己負担1000円が別途掛かります

対象 65歳以上で要介護3以上の人、要介護2以下で心身の状態から理髪店や美容院へ行くのが困難と認められる人

※平成27年度に申請した人は電話でも申請ができます



住宅改造費の補助

60歳以上の高齢者が住む住宅でバリアフリー工事をする際、工事費の一部を補助します。必ず着工前に申請してください。

※対象や金額など、詳しくは問い合わせてください

介護用車両購入費の補助

車いす仕様車の購入・改造に掛かる費用の一部を補助します。必ず購入・改造前に申請してください。



対象 日常的に車いすを使用する65歳以上の人を介護している家族

※対象や金額など、詳しくは問い合わせてください

ぐーちよきシニアパスポート

県内の「シニア」協賛店で提示すると割引などが受けられるパスポートを配布しています。

対象 65歳以上の人

配布場所 高齢政策課、各支所住民福祉課、市民サービスセンター宮子・あずま

いせさき銘仙の日
伊勢崎銘仙の魅力をPRしました



笑顔あふれるステージ



堂々とした銘仙姿を披露



子どもたちも元気に登場



個性的な着こなしでPR

3月5日、「いせさき銘仙の日」に赤石楽舎などで伊勢崎銘仙をPRするさまざまなイベントが開催されました。いせさき明治館では企画展「織りの芸術 至宝のいせさき銘仙展Ⅳ」が、伊勢崎織物会館(曲輪町)では伊勢崎銘仙の販売が行われ、多くの人でにぎわいました。

赤石楽舎で行われた銘仙ファッションショーでは、モデルの皆さんが銘仙のさまざまな着こなしを披露し会場を魅了。モデルを務めた堀川桃佳さん(四ツ葉学園中等教育学校5年・当時)は「楽しんで銘仙を着られました。銘仙の良さを周りのたくさんの人に分かってもらえたらうれしいです」と感想を話してくれました。

赤石楽舎ではイベントに協力してくれた企業を紹介するブースも設けられ、本市で作られているさまざまな製品をPRしました。



いせさき明治館の展示



伊勢崎銘仙の販売

いせさき読書まつり
読書の楽しさ・大切さを再発見



真珠まりこさんのサイン会で記念撮影



親子で楽しく読書



ブックコート体験



講演会ではみんなで絵描き歌も楽しみました



リサイクル本の配布



家族ふれあい読書新聞の発表

3月5日、赤堀公民館などで読書に親しむための「いせさき読書まつり」が開催されました。読書サポーターによる絵本・紙芝居の読み聞かせやブックコート体験などさまざまなイベントが行われ、会場は親子連れをはじめとする多くの人でにぎわいました。

『もったいないばあさん』で知られる絵本作家の真珠まりこさんの講演会では、絵本の読み聞かせや絵描き歌などを交えながら、絵本に込められた思いが紹介されました。物が豊かにある中で「もったいない」ことをしていないか、絵本を通して子どもも大人も楽しく考えることができました。

田島弥平旧宅 火災防御訓練
地域で守る世界遺産



地域住民の皆さんによるバケツリレー

3月6日、地域住民の皆さんが主体となって田島弥平旧宅で火災防御訓練を行いました。市消防団の協力の下、見学者がいる状況を想定し、見学者の避難誘導や地域の自主防災組織によるバケツリレー、市消防団によるポンプ自動車を用いた放水などの訓練を実施。万一の火災への対応を再確認しました。

明日からボランティア
活動の楽しさを体験



特製オープンで焼いたピザをみんなで食べて楽しく交流できました

3月6日、青少年育成センターでボランティア活動の楽しさを知ってもらうためのイベント「明日からボランティア」が行われました。参加した小・中学生17人は、ボランティアグループのお兄さん、お姉さんとピザ作りに挑戦。「おいしかった」「知らない友達とも仲良くなった」など、ピザ作りを通じて活動を楽しんでいました。

聞いて学ぶ講演会
思いやる心を大切に



「この世に無駄な命はない」と訴える稲川淳二さん

2月13日、文化会館でタレントの稲川淳二さんを講師に招き、「聞いて学ぶ講演会」が行われました。稲川さんは実体験を基に、現代社会における他人への無関心や助け合う意識の少なさについて、自身の思いを語りました。会場に詰め掛けた多くの来場者に、人を思いやる心の大切さを訴えました。

サケの稚魚の放流式
また会える日まで



「元気だね」思いを込めて放流しました

3月6日、鹿島親水広場付近の粕川で、地域の子供たちが家庭で育てたサケの稚魚を放しました。昨年秋には、放流場所から2キロほど下流地点までサケが上ってきているのが確認されています。今回放流したサケが、海を旅して粕川に帰ってくるのは約4年後。その日を楽しみに、みんなで稚魚を見送りました。

情報掲示板

- 伊勢崎市役所 ☎0270-24-5111
 - 赤堀支所 ☎0270-62-1151
 - あずま支所 ☎0270-62-1311
 - 境支所 ☎0270-74-1111
- 開庁時間 午前8時30分～午後5時15分
- 災害情報案内(24時間) ☎0180-99-2999
 - 救急病院等案内(24時間) ☎0270-23-1299

あおぞらバスの電子案内板を設置

コミュニティバス「あおぞら」の電子案内板を市役所、市民病院、伊勢崎駅南口の各バス停に設置しました。バス停で待ち時間が分かります。ぜひ活用してください。



問い合わせ
交通政策課(☎27-2734)

傍聴しましょう 教育委員会会議定例会

期日 4月21日(木)
時間 午後2時開始
会場 市役所北館4階会議室
定員 7人(先着順)
申し込み 当日午後1時30分から1時50分までに直接会場へ
問い合わせ 教育委員会総務課(☎27-2785)

いせさき情報メールに登録を!

災害・防災情報や地域の防犯情報をメールで配信しています。いざというとき、必要な情報を確実に得られるよう、いせさき情報メールに登録をしておきましょう。

登録の方法

携帯電話で次のメールアドレスに空メールを送信してください
✉t-isesaki@sg-m.jp



問い合わせ
安心安全課(☎27-2706)

お知らせ

いじめ問題対策連絡協議会 条例(案) パブリックコメント手続 学校教育課(☎27-2790)

子どもたちのいじめ防止や、いじめの早期発見などへの対策を進めるため、「伊勢崎市いじめ問題対策連絡協議会条例」を制定します。条例(案)についてパブリックコメント手続を行います。皆さんの意見を聞かせてください。

意見の提出方法

所定の様式に住所・氏名・意見とその理由を記入の上、直接または郵送・ファクス・メールで学校教育課に提出してください。

※資料と所定の様式は、学校教育課、市民情報コーナー(市役所・各支所)にあります。市ホームページからダウンロードもできます

期間 4月13日(水)から5月12日(木)まで(必着)
対象 次のいずれかに該当する人
●市内に在住または在勤・在学の人
●市内に事務所・事業所がある個人・法人・団体

就学援助費を支給します

障害福祉課(☎27-2753)
市外の特別支援学校に通う児童・生徒の保護者に、就学援助費を支給します。
支給月額 30000円
申し込み 4月11日(月)から28日(木)までに在学証明書、印鑑(朱肉を使う物)、振込指定口座の分かる物(預金通帳など、保護者名義のもの)を持って障害福祉課・各支所住民福祉課へ

高齢者介護支援ボランティア 受け入れ事業所向け説明会

地域包括支援センター
(☎27-2745)

市では高齢者の社会参加や介護予防を支援するため、高齢者介護支援ボランティア事業を実施しています。指定された施設でボランティア活動を行うと、交付金と交換できるポイントが付与されます。ボランティアの活動の場を広げるため、ボランティアの受け入れを希望する事業所向けに説明会を開催します。

期日 4月26日(火)
時間 午後1時30分～2時30分
会場 社会福祉協議会(上泉町、社会福祉会館内)

●本市に納税義務がある人
●この条例(案)に利害関係がある人
宛先 〒372-8501
(住所不要) 市役所学校教育課、☎249668、✉gakyo@city.isesaki.lg.jp

合併浄化槽の設置費用を補助します

下水道管理課(☎27-2775)
自宅などに合併処理浄化槽を設置する人に対して補助金を交付します。設置に伴い、くみ取り槽や単独処理浄化槽を適正に撤去する場合や、単独処理浄化槽を雨水貯留槽に改修して利用する場合には、転換補助として補助金額が上乘せされるほか、県の浄化槽工コ補助金が併せて交付されます。
※公共下水道などが利用できる区域は補助の対象外です

子育て世帯への手当 子育て支援課(☎27-2750)

子育て世帯には次のような手当があります。申請方法や条件など、詳しくは子育て支援課・各支所住民福祉課にお問い合わせください。
【児童手当】
対象 中学3年生(15歳)以下で最初の3月までの児童

子育て世帯には次のような手当があります。申請方法や条件など、詳しくは子育て支援課・各支所住民福祉課にお問い合わせください。

難病患者に見舞金を支給します

障害福祉課(☎27-2753)
群馬県から特定医療費(指定難病)受給者証または小児慢性特定医療費受給者証を交付されている人に、見舞金を支給します。
支給額 3万6000円
※対象者1人につき1回限り
申し込み 医療受給者証、印鑑(朱肉を使う物)、振込指定口座の分かる物(預金通帳など)を持って、障害福祉課・各支所住民福祉課へ

臨時福祉給付金の申請を受け付けます

社会福祉課(☎27-8808)
所得の少ない高齢者の負担を軽減するため、年金生活者等支援臨時福祉給付金を支給します。支給対象となる可能性がある人には、4月上旬に

臨海学校をご利用ください

新潟県長岡市寺泊地域にある臨海学校は、以下の期間に利用できます。

※入浴はできませんが、食事の提供はありません
期間 5月1日(日)から6月19日(日)まで、8月10日(水)から10月31日(月)まで

対象 市内に在住または在勤・在学の人

宿泊料(1人1泊)

- 一般=1,080円
- 中学生・高校生=750円
- 小学生=530円
- 未就学児=無料



ぜひ利用してください

申し込み・問い合わせ 4月11日(月)午前9時から電話で教育施設課(☎27-2795)

※宿泊する5日前までに申し込んでください

の保護者
支給月額

- 3歳未満の児童Ⅱ1万5000円
- 3歳以上の児童Ⅱ第1子・第2子は1万円、第3子以降は1万5000円
- 中学生Ⅱ1万円
- ※所得制限を超える場合は一律5000円
- 【児童扶養手当】
対象 母子・父子家庭の保護者、父母のいない児童の養育者
※対象児童が18歳になって最初の3月まで
支給月額 所得に応じて9900円～4万2330円

【特別児童扶養手当】
対象 心身に障害がある児童(20歳未満)の保護者

- 支給月額 1級Ⅱ5万1500円、2級Ⅱ3万4300円
- 【ひとり親家庭等福祉手当】
対象 母子・父子家庭の保護者、父母のいない児童の養育者
※対象児童は小・中学生
支給月額 児童1人当たり2000円
- 【交通遺児等福祉手当】
対象 交通遺児(中学生以下)および心身に障害がある児童(20歳未満)の保護者
支給月額 児童1人当たり2000円

市民税課が送付する「市・県民税(均等割)に関するお知らせ」と併せて申請書などを郵送します。同封の返信用封筒を使用して申請書と添付書類を郵送してください。
期間 4月1日(金)から7月1日(金)まで
※当日消印有効
対象 平成27年1月1日現在本市に住民登録があり、昭和27年4月1日以前に生まれた人で、平成27年度市・県民税(均等割)が非課税の人
※市・県民税が課税されている人の扶養親族や生活保護を受給している人は対象外です
支給額 3万円
※対象者1人につき1回限り
※支給決定後、指定の口座への振り込みとなります
※給付金支給に当たり、市や厚生労働省の職員などが金融機関のATMなどの操作をお願いすることはありません

4月1日から電力の小売全面自由化が始まります

消費生活センター
(☎20-7300)

電力の小売全面自由化により、4月から国の登録を受けた会社から電力を購入することが可能になります。さまざまな料金やメニュー、電気とガスの組み合わせによるセツト割引といったサービスなどを、消費者の皆さんのライフスタイルや価値観に合わせて自由に選ぶことができるようになります。

電力を売る会社には、契約を結ぶときに電気料金や解約時の条件などを説明する義務がありますので、十分に説明を聞いた上で契約するようにしましょう。

問い合わせ 経済産業省専用ダイヤル(平日午前9時～午後6時・☎0570-028155)

広報の取材にご協力を

広報いせさきや市ホームページ、そのほか市の刊行物などに掲載するため、市内のイベントなどで写真・ビデオ撮影をしています。撮影の際は、「広報いせさき」の腕章を着用しています。写真・ビデオ撮影にご理解・ご協力をお願いします。
問い合わせ 広報課(☎27-2711)



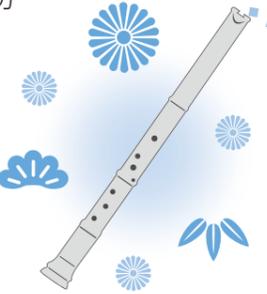
▲この腕章が目印です

伊勢崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定

将来にわたって活力あるまちを維持していくための方策などを定めた伊勢崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました。総合戦略は企画調整課、市民情報コーナー(市役所・各支所)で閲覧できます。市ホームページでも公開しています。
パブリックコメント手続の結果についても、市ホームページなどで公開しています。
問い合わせ 企画調整課(☎27-2707)

初心者尺八教室

期日 5月1日・15日・6月5日・19日・7月3日・17日の日曜日(全6回)
時間 午後7時～8時30分
会場 境東公民館
対象 市内に在住または在勤・在学の人
定員 10人(先着順)
内容 五線譜を使用して童謡、演歌、洋楽などを練習します
参加料 無料
申し込み・問い合わせ 4月12日(火)午前9時から電話で境東公民館(☎74-0453)



手話奉仕員養成講座
障害福祉課(☎27-2753)
入門課程
期日 5月11日から10月26日までの水曜日(全23回)
※9月7日(水)・21日(水)は除きます
対象 市内に在住の18歳以上の初心者
定員 30人(先着順)
【基礎課程】
期日 5月18日から12月7日までの水曜日・11月24日(木)(全28回)
※9月7日(水)・21日(水)・11月23日(祝)は除きます
対象 市内に在住で、過去に

入門課程を修了した人または手話経験3年以上の人
定員 15人(先着順)
※
※
いずれも
時間 午後7時～8時45分
会場 ふくしプラザ
参加料 3240円(テキスト代)
申し込み 4月8日(金)から22日(金)までに直接または電話で障害福祉課へ
美文学教室
(ボールペン・筆ペン)
あずま公民館(☎62-0115)
期日 4月27日・5月11日・25日・6月8日の水曜日(全

4回)
時間 午後2時～4時
会場 あずま公民館
対象 市内に在住の人
定員 20人(先着順)
参加料 無料
申し込み 4月11日(月)午前9時から直接または電話であずま公民館へ
ベビードダンス教室
南公民館(☎26-8333)
期日 4月18日(月)
時間 午前10時～正午
会場 南公民館
対象 市内に在住の3カ月以上2歳以下の首が据わった子どもとその保護者
※以前受講した人は除きます
定員 10組(先着順)
内容 赤ちゃんを抱いたまま音楽に合わせてステップを踏み有酸素運動を行います
参加料 無料
申し込み 4月11日(月)午前9時から直接または電話で南公民館へ
まなびい先生自主企画事業
木目込兜を作ろう
生涯学習課(☎27-2794)
期日 4月24日(日)
時間 午後1時～6時
会場 赤石染舎
対象 市内に在住または在勤・

ふれあい体験教室
和太鼓体験教室
市民活動課(☎61-6712)
期日 4月9日・23日・5月14日・28日・6月4日・11日・25日・7月2日・9日・23日の土曜日(全10回)
時間 午後6時～7時
会場 餅の郷(市民交流館)
対象 市内に在住または在学の小学生から高校生
定員 30人(先着順)
参加料 無料
申し込み 4月9日(土)に直接会場へ
問い合わせ 伊勢崎和太鼓(☎7771・半田)



▲手の平サイズのかぶとを作ります

在学の小学5年生以上の人
定員 20人(先着順)
内容 型に布をへらで木目込んで、小さなかぶとを作ります
参加料 3550円(材料費)
申し込み 4月8日(金)午前9時から直接または電話で生涯学習課へ

境産業振興会館と勤労者会館の利用料を一部変更します

以下のいずれかに該当する人は4月の利用申請分から境産業振興会館・勤労者会館の利用料を30%加算します。ご理解・ご協力をお願いします。
●市内に在住でなく、市内に在勤でない人
●市内に店舗や事務所・事業所などが法人・団体
問い合わせ 商工労働課(☎27-2755)

勤労者会館がリニューアルオープンします

改修工事を終えた勤労者会館の利用を4月1日から再開します。研修や講習会などでぜひ利用してください。
利用時間 午前＝午前9時～正午、午後＝午後1時～5時、夜間＝午後6時～10時
利用料 第一会議室(定員63人)＝1,080円～、第二会議室(定員24人)＝530円～
※市内に在住の人の場合。利用時間により異なります
問い合わせ 商工労働課(☎27-2755)

講座

タティングレース教室
あずま公民館(☎62-0115)
期日 5月14日から6月4日までの土曜日(全4回)
時間 午前10時～正午
会場 あずま公民館
対象 市内に在住または在勤の人
定員 15人(先着順)
内容 チャームやストラップを作ります
参加料 1200円(材料費)
申し込み 4月11日(月)午前9時から参加料を添えてあずま公民館へ
親子のびのび教室
あずま公民館(☎62-0115)
期日 4月25日・5月23日・6月13日の月曜日(全3回)
時間 午前10時～正午
会場 あずま公民館
対象 市内に在住の1歳以上



▲タティングレースで作ったチャーム

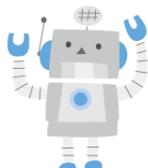
3歳以下の子どもとその母親
定員 20組(先着順)
内容 親子のふれあい遊び、パステル画、リトミックなどを行います
参加料 500円(材料費)
申し込み 4月12日(火)午前10時から直接または電話であずま公民館へ
整理収納講座
「捨てられない人のお片付け」
赤堀公民館(☎62-1153)
期日 4月27日(水)
時間 午前10時～正午
会場 赤堀公民館
対象 市内に在住の人
定員 40人(先着順)
参加料 無料
申し込み 4月13日(水)午前9時から直接または電話で赤堀公民館へ
玉ネギの皮で染め物をしよう
清掃リサイクルセンター21(☎32-3166)
期日 4月20日(水)
時間 午前10時～正午
会場 清掃リサイクルセンター
対象 市内に在住または在勤・在学の人
定員 15人(先着順)
内容 玉ネギの皮を使って手拭いを染めます
参加料 200円(材料費)
申し込み 4月7日(木)午前9時から電話で清掃リサイクルセンター21へ
はじめての短歌教室
あずま公民館(☎62-0115)
期日 4月21日から5月26日までの木曜日(全5回)
※5月5日(祝)は除きます
時間 午前10時～正午
会場 あずま公民館
対象 市内に在住または在勤の人
定員 20人(先着順)
参加料 無料
申し込み 4月11日(月)から

拭いを染めます
参加料 200円(材料費)
申し込み 4月7日(木)午前9時から電話で清掃リサイクルセンター21へ
境産児童館どんぐり
あずま公民館(☎62-0115)
期日 4月21日(木)
時間 午前10時30分～11時30分
会場 境産児童館どんぐり
対象 市内に在住の1歳以上3歳以下の子どもとその保護者
定員 20組(抽選)
参加料 無料
申し込み 4月14日(木)午前10時から11時までに直接境産児童館どんぐりへ

親子でリトミック
境産児童館どんぐり(☎70-2415)
期日 4月21日(木)
時間 午前10時30分～11時30分
会場 境産児童館どんぐり
対象 市内に在住の1歳以上3歳以下の子どもとその保護者
定員 20組(抽選)
参加料 無料
申し込み 4月14日(木)午前10時から11時までに直接境産児童館どんぐりへ

おもちゃの病院 ドクター養成講座

期日 4月23日・30日・5月7日の土曜日(全3回)
時間 午後1時～3時
会場 あずま公民館
対象 市内に在住で、おもちゃの修理ボランティアとして活動できる人



定員 10人(先着順)
内容 修理の技術を学習し、はんだごてを使って電池チェッカーを作成します
参加料 600円(材料費)
申し込み・問い合わせ 4月11日(月)から参加料を添えてあずま公民館(☎62-0115)



休日の漏水などの緊急連絡先

道路上から水道メーターまでの間に漏水を発見した場合は、竜宮浄水場(☎24-1760)または下記の指定工事店に連絡してください。

- 4月16日(土) 亀田建設 ☎62-1852
- 4月17日(日) 小倉設備興業 ☎25-2915
- 4月23日(土) 小林保全設備 ☎24-1155
- 4月24日(日) 松原電化設備 ☎62-1534
- 4月29日(祝) 丸橋設備 ☎25-2412
- 4月30日(土) 中央水道 ☎25-1592

次の地域の連絡先は、以下のとおりです。

- 境島村の利根川右岸地域(本庄市給水区域) = 本庄市水道課(☎0495-22-2151)
- 境平塚の利根川右岸地域(深谷市給水区域) = 深谷市水道工務課(☎048-577-7529)

端午の節供展

五月人形やこいのぼりを展示して、端午の節供の由来や習俗を分かりやすく紹介します。

期間 4月16日(土)から5月8日(日)まで
 ※月曜日・5月6日(金)は休館です



▲端午の節供にまつわるさまざまな品を展示します

時間 午前9時～午後5時
 会場 赤堀歴史民俗資料館
 入場料 無料
 問い合わせ 赤堀歴史民俗資料館(☎63-0030)

シルバートライアルスポーツ祭 in いせさき
 スポーツ振興課(☎27-2747)

期日 5月28日(土)
 時間 午前8時開会 ※小雨決行
 会場 市民体育館、市陸上競技場
 対象 市内に在住で、65歳以上の人やまたは障害がある人
 定員 300人(先着順)
 内容 グラウンドゴルフ・スポーツ吹き矢・ラダーゲッタの3種目
 ※障害者用の用具を持っている人は持参してください
 参加料 無料

春季陸上記録会
 スポーツ振興課(☎27-2747)

期日 5月14日(土)
 時間 午前8時30分開会
 会場 市陸上競技場
 対象 市内・玉村町に在住または在勤・在学の人
 種目 短距離走・中距離走・走り幅跳び・走り高跳び・ソフトボール投げ・砲丸投げ
 ※小学4・5・6年生男子・女子、中学生男子・女子、一般男子・女子(高校生を含む)

申し込み 4月8日(金)から5月6日(金)までに直接市体育協会事務局(市民体育館内、☎23-4316)へ

bjリーグ伊勢崎ホーム戦 群馬クレインサンダーズ対 福島ファイヤーボンズ
 スポーツ振興課(☎27-2747)

bjリーグ(日本プロバスケットボールリーグ)群馬クレインサンダーズ公式戦に、市民の皆さんを優待価格で招待します。

期日・時間 4月23日(土)午後6時開始
 4月24日(日)午後2時開始
 会場 市民体育館
 対象 市内に在住の人
 定員 計300人(抽選)
 入場料 1階自由席・大人11225円、子ども(高校生以下)1900円
 2階自由席・大人11440円、子ども(高校生以下)540円
 申し込み 4月18日(月)午後6時までに観戦希望者全員の氏名・年齢・電話番号・希望日時・希望席種を記入し、件名に「伊勢崎ホーム戦チケット希望」と明記の上、メール info@g-crane-thunders.

催し

えびね蘭展
 文化観光課(☎27-2758)

期日 4月23日(土)・24日(日)
 時間 午前9時～午後5時
 会場 北公民館
 入場料 無料
 問い合わせ 伊勢崎市蘭蕙愛好会(☎24-0902・吉沢)

春季市民盆裁展
 文化観光課(☎27-2758)

期間 4月15日(金)から17日(日)まで
 時間 午前9時30分～午後5時
 ※17日(日)は午後4時まで
 会場 ふくしプラザ
 入場料 無料
 問い合わせ 伊勢崎市盆裁クラブ連合会(☎25-3810・大和)

平成28年度 スポーツ少年団チーム登録

対象 市内に在住の小・中学生で編成され、学校単位、地域子ども会、スポーツクラブなどで活動しているスポーツ団体
 登録料 指導者=1人1,100円、団員=1人600円
 申し込み・問い合わせ 4月13日(水)までに登録料を添えてスポーツ振興課(☎27-2747)

初心者3道教室
 スポーツ振興課(☎27-2747)

【市道場】
 期日 5月9日から6月2日までの月・木曜日(全8回)
 時間 午後7時～9時
 対象 市内に在住または在勤・在学の中学生以上の人
 定員 30人(先着順)
 申し込み 4月15日(金)から5月4日(祝)までに直接あずま運動施設管理事務所(☎62-7271)へ

【あずま道場】
 期日 5月9日から6月3日までの月・金曜日(全8回)
 時間 午後7時～9時
 対象 市内に在住または在勤・在学の小学5年生以上の人
 定員 30人(先着順)
 申し込み 4月15日(金)から5月4日(祝)までに直接あずま運動施設管理事務所(☎62-7271)へ

ミニバスケットボール教室
 あずま運動施設管理事務所(☎62-7271)

期日 5月7日・14日・21日の土曜日(全3回)
 時間 午前9時～正午
 会場 あずま体育館
 対象 市内の小学生
 定員 50人(先着順)
 内容 基本から試合まで
 参加料 無料
 申し込み 4月15日(金)から5月4日(祝)までに直接または電話であずま運動施設管理事務所へ

なぎなた体験教室
 境運動施設管理事務所(☎74-1113)

期日 5月7日から28日までの土曜日(全4回)
 時間 午後3時～5時
 会場 境武道館
 対象 市内に在住または在勤・在学の小学生以上の人

キンボール教室
 生涯学習課(☎27-2794)

期日 5月15日(日)
 時間 午前9時～正午
 会場 青少年育成センター
 対象 小学生以上の小学生
 定員 30人(先着順)
 内容 巨大なボールを使ったスポーツ
 参加料 300円(保険料など)
 申し込み 4月17日(日)午前

市サッカー協会 一般の部新規チーム登録
 スポーツ振興課(☎27-2747)

新たに市サッカー協会に登録を希望するチームは、左記まで連絡してください。
 問い合わせ 市サッカー協会(☎090-4464-6475・塩沢)



▲キンボールをしてみませんか

放射線量2月・3月の測定結果

学校や公園など、市内57カ所の定点測定地点において、測定値が除染の要件(毎時0.23マイクロシーベルト)を超えた場所はありませんでした。測定地点と測定値の詳細は、市ホームページで確認できます。

問い合わせ 環境保全課(☎27-2733)

スポーツ

申し込み 4月15日(金)から5月9日(月)までに直接または電話で境運動施設管理事務所(☎74-1113)へ

いずれも * *
 参加料 無料
 ※中学生以下の人は保護者の付き添いが必要です

群馬ダイヤモンドペガサス 伊勢崎市民サンクスデー

市内に在学の小・中学生および在住の65歳以上の人を、公式戦に無料で招待します。それ以外で市内に在住の人は、入場料が半額(650円)になります。

【福島ホープス戦】

期日 4月24日(日)
 時間 午後1時試合開始
 会場 市野球場
 入場方法 小・中学生はチケット売り場で学校名を教えてください。65歳以上の人は住所・年齢を証明できる物を、それ以外の人は住所を証明できる物を、チケット売り場で提示してください



問い合わせ スポーツ振興課(☎27-2747)



大地震に備えて

市PTA連合会安心安全委員会が
ポスターとリーフレットを作成

「地震だ！」カメのポーズで机の下に隠れる子どもたち(広瀬小学校)



子どもたちの安全教育のため、平成27年度市PTA連合会 安心安全委員会が大地震のときの対応について分かりやすくまとめたポスターとリーフレットを作成し、市内の小・中学校に配布しました。

子どもたちの安全教育のため、平成27年度市PTA連合会 安心安全委員会が大地震のときの対応について分かりやすくまとめたポスターとリーフレットを作成し、市内の小・中学校に配布しました。

問い合わせ 生涯学習課(☎27-2794)



▲ポスター(上)とリーフレット(下)

このポスターとリーフレットでは大きな地震の際、揺れ始めの8秒がとても重要であるとしています。危険な場所から離れ、扉を開けておくこと、頭や体を守ることに、パニックにならずに落ち着いて行動することなどを挙げ、その8秒間の心構えを訴えています。リーフレットには親子で確認できるよう、防災クイズも記載しました。

3月1日、広瀬小学校の1年生のクラスでは、ポスターなどを基に子どもたちが地震のときの行動を確認しました。カメのポーズで机の下に隠れ、

「その8びょうがいのちをまもる！」

揺れが収まってきたらウサギのポーズで周囲を見回し安全確認。みんな真剣な表情で訓練を行いました。市PTA連合会会長の高山英記さん(山王町)は、次のように話します。

「3月11日の東日本大震災の記憶を忘れないようにするため、何ができるかを考えて作りました。学校での避難訓練でも活用できると思います。子どもたちや家族の皆さんの意識が変わるといいです」このポスターとリーフレットは市ホームページでも公開しています。各家庭での防災に、ぜひ役立ててください。

募集



災害時外国人支援ボランティア募集中

国際課(☎27-2731)

震災などの大規模な災害時に、外国人の相談に応じたり必要な情報を提供したりして外国人を支援するボランティアを募集します。

対象 外国語で日常会話程度の通訳と翻訳ができる18歳以上の外国人

※高校生は除きます
※日本国籍でない人は在留資格が必要
※申し込み 国際課にある申込書に必要事項を記入の上、直接国際課へ
※申込書は市ホームページからダウンロードできます

市民ホールランチタイムコンサート出演者募集

行政課(☎27-2702)

市民の皆さんが気軽に音楽を楽しめる、ランチタイムコンサートを開催しています。クラシック音楽、ピアノ演奏、合唱などで憩いのひとときを提供してくれる出演者を募集します。

※演奏にはグランドピアノを

保健

健康づくり課(☎27-2746)

健康センター(☎23-6675)
赤堀保健センター(☎20-2210)
あすま保健センター(☎62-9918)
境保健センター(☎74-1363)

大人の風しん予防接種費用の一部助成

対象 市内に在住の平成2年4月1日以前に生まれた人で、

保健

健康づくり課(☎27-2746)

健康センター(☎23-6675)
赤堀保健センター(☎20-2210)
あすま保健センター(☎62-9918)
境保健センター(☎74-1363)

大人の風しん予防接種費用の一部助成

対象 市内に在住の平成2年4月1日以前に生まれた人で、

保健

健康センター

本紙3月16日号と一緒に、平成28年度の健康カレンダーを各家庭に配布しました。健康カレンダーには、各種健診の日程や保健事業のお知らせなどを掲載しています。各保健センターの窓口でも配布していますので、届いていない場合は各保健センターに問い合わせてください。

使用できます
期日 5月31日(火)
時間 午後0時15分〜0時45分

会場 市役所東館1階市民ホール
申し込み 4月18日(月)までに直接行政課へ

認知症高齢者グループホーム設置希望者を募集します

高齢政策課(☎27-2752)

本年度、宮郷圏域、名和圏域、豊受圏域で認知症高齢者グループホーム(1施設・定員9人)を設置する法人を募集します。

申し込み 5月31日(火)までに高齢政策課にある関係書類に必要事項を記入の上、直接高齢政策課へ

直接または電話で各保健センターへ

こころの健康相談

こころの悩み・不調を抱える人やその家族の相談に、精神科医師が応じます。

期日・会場

●4月13日(水) 健康管理センター
●4月21日(木) 伊勢崎保健福祉事務所(下植木町、☎2550666)
●4月27日(水) 赤堀保健福祉センター

受付時間

午後2時〜3時
※伊勢崎保健福祉事務所は午後1時30分開始
申し込み 事前に直接または電話で各会場へ

健康カレンダーを配布しています

本紙3月16日号と一緒に、平成28年度の健康カレンダーを各家庭に配布しました。健康カレンダーには、各種健診の日程や保健事業のお知らせなどを掲載しています。各保健センターの窓口でも配布していますので、届いていない場合は各保健センターに問い合わせてください。

上武大学駅伝部 監督

花田勝彦さんが退任

上武大学駅伝部を率いてきた花田勝彦さんが、3月いっぱいまで同部監督を退任し、4月から実業団チームの監督に就任します。伊勢崎市との関わりも深い花田さんのインタビューをお届けします。

平成16年、当時まだ無名だった上武大学駅伝部の監督に、花田勝彦さんが就任してから12年。同大駅伝部はことし、箱根駅伝に8年連続8回目の出場を果たし、正月のテレビ中継では「伊勢崎市」の名前を何度も聞くことができるようになりました。毎年12月に行

われる伊勢崎シティマラソンにも駅伝部の選手と一緒に積極的に参加し、大会を盛り上げてくれました。これまで駅伝やマラソンを通じて、市民の皆さんにたくさん元気をくれた花田さんに、現在の心境や伊勢崎市への思いを聞きました。

惜しまれつつ

■現在の心境は。ああもう12年かという感じがします。12年間でいろいろな雑誌などに取り上げていただいたことが非常に多かったのですが、一応それなりの成果は残せたのかなと思っています。この後、近藤重勝コーチが監督に就任しますが、今後のことが楽しみです。

■監督として、目指したチーム・選手とは。チームのタスキ銀と愚のよう

うに、銀は磨けば鈍くても光るっていうんですかね。地味だけどもしぶとい選手。そういう選手を育てたいと思っていました。そういう意味では、それに値するような選手は育ったと思います。最近の傾向として大学生もマラソンへという方向になってきています。上武大学の場合は箱根駅伝に出場する前からそういう取り組みをしていましたので、いろんな意味で大学陸上界に少し風は起こせたんじゃないかなと思います。

■印象に残っているレースは。やっぱり箱根駅伝初出場を

決めた予選会(2008年10月)というのすごく印象に残っていますね。5年間の集大成と



うバックアップがあったからこそ、選手たちも頑張れたと思います。自分たちの頑張りだけでなく、市民の皆さんの応援が本当にすごく力になっていました。

■伊勢崎市の印象は。練習環境自体はすごくよかったです。いろんな面で応援していただけていました。特に箱根駅伝に出て年を重ねるごとに地元の応援も非常に大きくなってきたので、そういう

■市民の皆さんに一言、メッセージを。本

当に12年間、温かい声援をいただきありがとうございます。伊勢崎市を離れることになりましたが、これからも変わらず上武大学駅伝部を応援して欲しいです。この駅伝部の新たなスタートになります。伊勢崎市の皆さんの応援がすごく力になりますので、これからも変わらず、それ以上の応援をしてもらえればと思います。

今回のインタビューの全文を市ホームページに掲載しています。



インタビュー 花田勝彦さん

プロフィール 競技 彦根東高(滋賀)ー早稲田大学ーエスピー食品。箱根駅伝4区区間賞(区間新)・早稲田大学総合優勝(1993年)、日本選手権5000m優勝(1994年)、アトランタ五輪10000m代表(1996年)、アテネ世界陸上マラソン代表(1997年)、シドニー五輪5000m・10000m代表(2000年) 指導 2004年に上武大学駅伝部監督に就任。箱根駅伝には2009年から8年連続8回出場。4月からは実業団チーム「GMO ATHLETES」の監督に就任し、世界を目指すランナーを指導する。

広告のページ



いせさき 絹遺産を訪ねて

●問い合わせ
文化財保護課 ☎(75)6672

第13回 絹産業を支えた蚕種製造



利根川流域の長沼町と境島村は、江戸時代後半から昭和にかけて蚕種(蚕の卵)製造業が盛んな地域でした。明治時代に活躍した島村(現在の境島村)の田島弥平や長沼村(現在の長沼町)の小茂田藤橘のような、地域を代表する大きな農家を中心となり、蚕種製造業を発展させてきました。蚕を育てて繭を取る養蚕農家に対し、蚕種製造業者は育

てた蚕(蚕蛾)から卵を取って、それを養蚕農家に販売していただきました。江戸時代の初めには蚕種を取る作業も養蚕農家が行っていました。江戸時代の中ごろになると県内では蚕種製造と養蚕は分業されていたという記録が残っています。蚕種製造は養蚕に比べて工程が複雑で多くの道具が必要でした。このため蚕種の製造を専門に行う農家の必要性が高

まっていたのです。昭和23年、県内には5つの蚕種協同組合ができましたが、そのうちの2つは伊勢崎地域にありました。この2つの組合は後に島村蚕種株式会社(境島村)と佐波蚕種株式会社(上泉町)という会社になりました。地域の絹産業を支えました。しかし海外から安い生糸が輸入されるようになると、養蚕農家は次第に廃業していきま



▲島村蚕種株式会社(田島弥平旧宅蔵・昭和45年撮影)



▲島村で盛んだった蚕種製造業の功績を記した「島村蚕種業績之地」碑

旧境島小学校の南側の区画は島村蚕種株式会社の跡地で、現在は住宅地になっています。その住宅地の一面には江戸時代から続いた島村の蚕種製造の業績をたたえる碑が建てられ、先人たちの足跡を今に伝えています。

編集後記

上武大学駅伝部を箱根駅伝に導き、3月末で監督を退任した、花田勝彦さんの取材に行ってきました。花田さんの取材をしていると、ふと12年前の初対面のときから駅伝部と共に繰り広げた数々のドラマや感動が昨日のことのようによみがえってきました。

一期一会。この出会いに大変感謝しています。4月は出会いや旅立ち、入学や就職など羽ばたきの季節といわれます。新たなスタートラインに立った全ての人へ大好きな言葉で元気よくエールを送ります。Everybody~ Go~! (ほ)



いきいき公民館 自慢のサークル紹介

第48回

南公民館 ☎26-8333



サークル名

オールスターチア

- 活動状況は？
- ▶月2回程度
- 活動場所は？
- ▶南公民館
- メンバーは？
- ▶12人

5歳から12歳までの子どもたちで構成されたチアリーディングのサークルです。子どもたちが主体となって日々ダンスなどの練習に励んでいます。お互いに励まし合ったり良いところを真似し合ったりして、楽しく元気に活動中！ 練習の成果は、いせさきまつりなどの地域のイベントで披露しています。お客さんに元気と笑顔を届けることを心掛けて、お客さんを楽しませるだけでなく、自分たちも楽しむことを大切にしています。